

大会当日の流れ

大会会場到着

- ・ 駐車する場合には駐車係(大会ボランティア・スタッフ担当)の誘導で、所定の場所に止める。
- ・ 公道上への駐車は厳禁。



90分前受付

- ・ 遅くともキックオフ90分前までに、大会本部(グラウンド内テント)で「受付」を済ませる。
 - ①この日「チーム競技委員」を務める本人が出向く。代理人は不可。
 - ②チーム競技委員の氏名登録と、「腕章」を受け取る
 - ③「スタッフ/メンバー表」を提出する。(全ての欄が記入済みの完成されたもの)
 - ④大会経費の支払い



80分前プレマッチミーティング

- ・ チーム競技委員は、試合に出場する選手全員と、以下の人員全員を所定の場所に集合させる。
 - ①主将、②交替指示者、③メディカル・サポーター、④記録係、⑤水係(3名以内)、⑥ボール係(3名)、⑦タッチジャッジ、⑧チーム・ドクター(いるチームのみ)
- ・ 試合球3個を持参する。
- ・ 「スタッフ/メンバー表」に従って、選手全員のドレスチェックを行なう。
- ・ 選手を、背番号順(1~22番)に整列させる。
- ・ 選手のドレスチェック後、スタッフはそのまま残り、競技運営上の諸注意事項の伝達、レフリー、大会役員との打ち合わせを行なう。
- ・ 記録係はキックオフ15分前には記録席に着席し、公式記録用紙への記入を開始する。



キックオフ~試合実施~ノーサイド

- ・ 交替/入替/出血の一時的交替
 - ①いずれも、交替指示者が大会本部席へ申し出て、レフリーの許可を得た上で、センター付近から行なう。(大会本部席とレフリーとは無線で交信している)
 - ②グラウンド内からキャプテンが申し出て受け付けない。必ず交替指示者が申し出る。
- ・ 服装の乱れを常に意識し、フィールド内の選手のみならず、チーム関係者全員が注意を払う。
 - ①ソックスはきちんと上げる。試合中ずり落ちないようにテープ等できちんと止めること。
 - ②パンツの上に出たジャージは、常に注意してパンツの中に入れる。
 - ③ジャージのエリを内側へ折り込まない。ラグビーはエリのあるスポーツである。
 - ④ジャージのソデを極端にたくし上げたり、テープで止めたりしない。



ノーサイド~アフタマッチミーティング~清掃・帰宅

- ・ ノーサイドとともに、相手選手、レフリーと握手をして、お互いの健闘を讃えあおう。
 - ①自チームや相手ベンチへ行って挨拶などしない。ノーサイドの笛とともにサイドの隔てがなくなるのがラグビーだから……。
 - ②速やかにグラウンドを空けて、グラウンド脇で簡単なアフタマッチ・ミーティングを開催する。ホームチームの競技委員が試合進行を受け持つ。
- ・ ゴミの持ち帰り、忘れ物に注意する。
- ・ チーム競技委員は、最後の選手のシャワー&更衣が終了したら、シャワー室と更衣室の清掃を自チーム員に指示する。
- ・ 清掃完了を確認したら、「腕章」を大会本部(テント内)に返却し、それで1日が終了する。